



各 位

会 社 名 株式会社 アスモ
代表者名 代表取締役社長 長井 尊
(コード番号 2654 東証第二部)
問合せ先 取締役 経営企画室室長
岡田 秀樹 (TEL 03-6911-0550)

特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 4 四半期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなり、これに伴い平成 25 年 11 月 7 日に公表した通期業績予想を修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 特別損失の内容

a. 連結決算

(a) 平成 18 年 8 月 1 日に株式会社オックスと合併した際に発生したのれんの減損損失	349,055 千円
(b) 当社の連結子会社であるサーバントラスト信託株式会社の株式取得時に発生したのれんの償却額	153,294 千円
(c) 本店移転に伴う旧本店土地建物の減損損失	101,222 千円
(d) 本店移転費用	13,151 千円

b. 個別決算

(a) 当社の連結子会社である株式会社アスモレーディングへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額	336,001 千円
(b) 当社の連結子会社であるサーバントラスト信託株式会社の関係会社株式評価損	218,128 千円
(c) 本店移転に伴う旧本店土地建物の減損損失	586,532 千円
(d) 本店移転費用	709 千円

(2) 特別損失の計上理由

a. 連結決算

- (a) 当社は、平成 18 年 8 月 1 日に株式会社シンワを存続会社、株式会社オックスを消滅会社とする吸収合併を行いました。当該合併に際し、「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づく会計処理を行い、株式会社オックスが取得企業、株式会社シンワが被取得企業となる逆取得として、583,322 千円のものれんを計上し 20 年間の定額法を採用し償却を行ってきました。

今般、卸売事業の現在の事業環境を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成 26 年 3 月末時点の未償却残高 349,055 千円全額を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

- (b) 当社の連結子会社であるサーバントラスト信託株式会社の「のれん」の平成 26 年 3 月末時点の未償却残高について、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第 7 号 最終改正平成 26 年 2 月 24 日) 第 32 項に基づき、のれん償却額 153,294 千円を特別損失として計上することといたしました。

- (c) 本日、同時に開示しております「本店移転に伴う特別損失の計上金額確定に関するお知らせ(開示事項の経過)」をご参照ください。

- (d) 当社、連結子会社である OX(H.K.)COMPANY LIMITED およびアスモ少額短期保険株式会社(旧ブロードマインド少額短期保険株式会社)の本店移転に伴い発生した移転費用であります。

b. 個別決算

- (a) 当社連結子会社である株式会社アスモトレーディングの財政状態および経営成績を勘案した結果、当該会社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額を、特別損失として計上いたします。なお、個別決算における貸倒引当金繰入額は、連結決算上消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。
- (b) 当社が保有するサーバンストラスト信託株式会社の株式について、同社の経営成績および財政状態を勘案した結果、減損処理による関係会社株式評価損 218,128 千円を特別損失として計上することといたしました。なお、当該関係会社株式評価損は、連結子会社に関わるものであり、相殺されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。
- (c) 本日、同時に開示しております「本店移転に伴う特別損失の計上金額確定に関するお知らせ（開示事項の経過）」をご参照ください。
- (d) 当社本店移転に伴い発生した移転費用であります。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 3 月期 通期 連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	13,375	1,858	1,869	1,494	10円66銭
今回修正予想（B）	14,671	1,875	1,890	844	6円02銭
増減額（B-A）	1,296	17	21	△650	
増減率（％）	9.7	0.9	1.1	△43.5	
（ご参考） 平成 25 年 3 月期（前期）実績	9,872	813	821	768	5円48銭

(2) 平成 26 年 3 月期 通期 個別業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	748	436	396	378	2円69銭
今回修正予想（B）	1,392	1,062	1,106	52	0円37銭
増減額（B-A）	644	626	710	△326	
増減率（％）	86.1	143.6	179.3	△86.2	
（ご参考） 平成 25 年 3 月期（前期）実績	7,795	619	604	682	4円87銭

3. 業績予想の修正の理由

(1) 連結

a. 売上高

主な要因は、株式会社アスモ介護サービスの営む介護事業の訪問介護ご利用者様が、当初予定を大きく上回ったため当初予想を 951 百万円上回った（当初予定：約 1,000 名 実績：約 1,400 名）ことによるものです。

b. 当期純利益

「1. 特別損失の計上について（1）特別損失の内容 a. 連結決算」及び「1. 特別損失の計上について（2）特別損失の計上理由 b. 連結決算」に記載の特別損失によるものです。

c. 業績予想数値

前記「a.」「b.」の理由により、「平成 26 年 3 月期 通期 連結業績予想数値」に関して、売上高 14,671 百万円、営業利益 1,875 百万円、経常利益 1,890 百万円、当期純利益 844 百万円に修正しております。

(2) 個別

a. 売上高・営業利益・経常利益

主な要因は、子会社からの配当金収入（株式会社アスモ介護サービスより5億5千万円、株式会社アスモフードサービスより7千万円）によるものです。

b. 当期純利益

「1. 特別損失の計上について (1) 特別損失の内容 b. 個別決算」及び「1. 特別損失の計上について (2) 特別損失の計上理由 b. 個別決算」に記載の特別損失によるものです。

c. 業績予想数値

前記「a.」「b.」の理由により、「平成26年3月期 通期 個別業績予想数値」に関して、売上高1,392百万円、営業利益1,062百万円、経常利益1,106百万円、当期純利益52百万円に修正しております。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上